TP-34

計量ライスストッカー 5kg

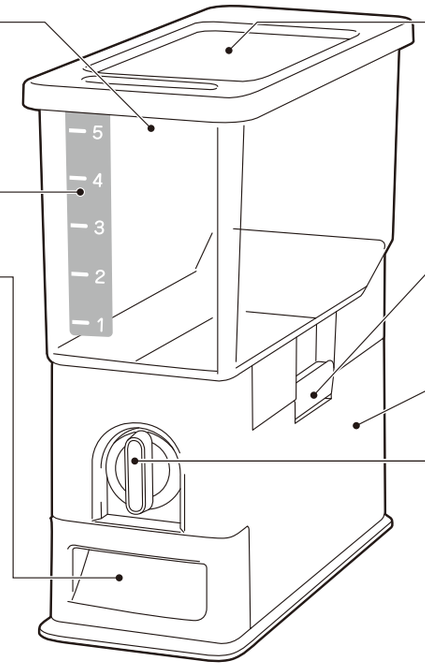
取扱説明書

使用の際には取扱説明書をよく読んでからご使用ください。不適切な取扱いは事故につながります。この取扱説明書は必ず保管してください。

要保管

製品仕様	
外形寸法(約)	幅155×奥行340×高さ360mm
米の収納量	約 5kg
原料樹脂	ポリプロピレン、ポリスチレン
耐熱温度	本体：120℃　フタ：80℃

中国製



上本体
米を 5kg 収納できます。
目盛り付で透明のため残量が確認しやすくなっています。

目盛り

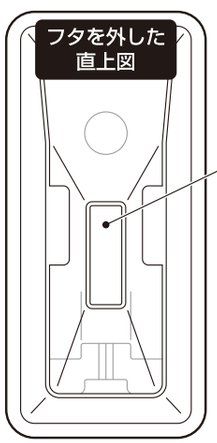
引き出し
米を取り出すときの容器です。入れられる最大量は約 450g（計量レバー３回分）までです。
※計量した米が静電気の作用で引き出しにくっついて残ることがあります。その際は残った米を寄せ集めて移しきるようにしてください。

フタ
米を上本体に入れる際、外して補充してください。米を入れ終わったらしっかりとフタをしてください。
※密閉フタではありません。

留め具
お手入れをする際に外して本体を分解することが出来ます。

下本体

計量レバー
米を取り出すレバーです。回すと約150g(約1合) の米が出ます。



計量部

⚠注意

不安定な場所や傾いた所には設置しない
●本体が転倒してケガをする恐れがあります。また、米の流れが悪くなり正確に計量出来なくなります。

変形や破損などの異常があるときは使用を中止する
●変形・破損に関して改造や応急処置などの手当てをして使用することはやめてください。

踏み台にしたり腰をかけたり寄りかかったりしない
●本体が転倒しケガをする恐れがあります。

コンロ、ストーブなどの火気の近くに設置しない
●高温になる場所に置かないでください。変色、変形の原因となります。

フタの上に熱いものや重いものを置かない
●熱した鍋やヤカンなどをのせないでください。変形・破損・変色の原因となります。

湿気の多い所への設置は避ける
●米にカビがはえたり変色する原因となります。

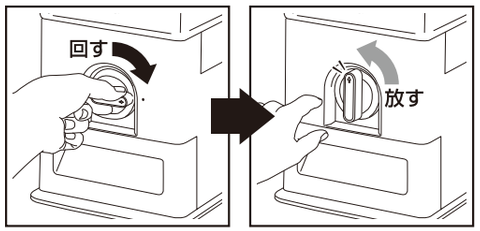
米が入った状態で、米びつを持ち上げない
●落下や破損によるケガの原因となります。

子供だけで使わせない
●レバーや隙間に指をはさんだりしてケガをする恐れがあります。

使用方法

計量レバーの操作方法
①本体に引き出しをセットしてください。
②計量レバーを回して抑え、米が出終わったらすばやく手を放してください。
③引き出しから米を取り出してください。
④引き出しを元の位置に戻してください。

計量目安		
計量レバー	1回	3回
吐出量	約 150g(1 合)	約 450g(3 合)



計量レバーを約90°回す　　手を放して計量レバーを戻す（自然に戻る）

計量について

●正しく計量するために、米が出終わるまで計量レバーを放さないでください。米が出終わったらレバーから手を放してください。米の吐出中に計量レバーを放すと正しく計量が出来ません。
●連続して計量する際は次の米が計量部に入りきるまで約３秒以上経ってから計量レバーを回してください。
●連続して計量レバーを回すときは、3 回までにしてください。それ以上回すと引き出しから米がこぼれることがあります。※引き出しは一度に 450g(約３合) まで取り出すことが出来ます。
●米を上本体に投入した直後や無くなる寸前は表示された量と異なって吐出されることがあります。
●計量レバーはバネ式のため、ゆっくり放すと内部の計量部の戻りが甘くなります。レバーが戻りきらなかった場合は、レバーが垂直になるように元の位置に戻してから次の計量を行ってください。

裏面に続く

米を補充するとき
●米びつの中の米が残らないよう中央に寄せてから新しい米を補充してください。

米びつをカラにするとき
●計量レバーを回して内部の米を出し切るか、留め具を外し、上本体を逆さにして取り出してください。

使用前の準備

●ご使用前には、必ず各部に異常がないか確認してください。ガタつきや変形などが生じている場合には使用しないでください。
●最初にご使用の際は「**お手入れ・保管について**」を参照し、清潔にしてから使用を始めてください。(洗浄した場合は十分に乾燥させてから使用してください。)
●品質には万全を期しておりますが、万一、不具合があった場合やご不明な点がありましたら使用せずに販売店またはお問い合わせフォームよりご相談ください。

使用上の注意

●本来の用途以外には使用しないでください。
●ヤカンや鍋など加熱したものを置かないでください。また、フタを物置きとして使用しないでください。変形の恐れがあります。
●本品は白米専用です。破砕米や玄米などでは米の計量が正しく出来ない恐れがあります。
※品種はジャポニカ種を想定しています。
●本品の計量は、計量法に基づくものではありません。
●本品の計量方法は用量式のため、無洗米・分つぎ米・自家製米などを計量すると表示の重さと異なる場合があります。
●破砕米・米ヌカ・異物等が入り、米の計量動作が不均一になる場合があります。その際は計量レバーを2～3回素早く動かしてください。
●米ヌカなどで汚れていると虫の発生原因となります。米を追加するときは先に入れた米が残らないように米を出し切ってください。
●米びつ内に虫が発生した場合は、米びつ内の米を全て取り出した後、洗浄などのお手入れを行いきれいに拭き、風通しの良い場所でよく乾燥(陰干し)させてから使用してください。
●定期的にお手入れを行い、清潔を保って使用してください。
●米以外の物が計量部に入ると故障の原因となります。定量の米が出なかったりレバーが戻らない場合は、異物が落ちて詰まっている場合がありますので内部を確認してください。異物が入ってしまった場合は、米を全て取り出して確認のうえ、異物を取り除いた後、米を入れなおしてください。
●容器内部にはお子様がおもちゃを入れたり、米を補充する際に袋の切れ端などが入らないよう十分注意してください。
●樹脂製ですので強い衝撃を与えないでください。破損の恐れがあります。
●樹脂製のため、一部に線状および波状の箇所が見える場合がありますが、これはウエルドライン及びフローマーク(樹脂成型時に発生する線状及び波状の跡)で、ご使用上の品質に支障はありません。
●レモン等の柑きつ類の皮に含まれるテルペンまたは油脂によって変質することがあります。
●長期の使用により製品が変色する場合がありますが、これは樹脂の特性によるもので使用上の品質に支障ありません。
●製品のガタつきや破損に対し、改造や応急処置などの手当てをして使用することは危険ですのでやめてください。欠けたりヒビが入った場合は危険ですので使用を中止してください。

お手入れ・保管について

お手入れ

米びつ内部のお手入れをせずにそのままにしておくと、環境によってはぬかなどが変質することがあり、米や製品に悪影響を及ぼすことがあります。
お手入れを適切に行っていただくことにより、清潔にお使いいただけます。

●洗剤は必ず食器用中性洗剤を使用してください。
●金属タワシや磨き粉は使用しないでください。表面に傷がつきます。
●ベンジン・シンナー・科学ぞうきん・スプレー式クリーナー類で拭かないでください。変色・変形の原因になります。
●熱湯をかけたり煮沸消毒はしないでください。
●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

本　体
水を含ませ、よく絞ったやわらかい布で汚れを拭き取ってください。
汚れが酷いときは、やわらかい布にうすめた食器用中性洗剤を含ませ固く絞り、汚れを拭き取った後、乾いた布などで洗剤分を十分に拭き取ってください。
洗浄をする際は留め具を外して分解してから、食器用中性洗剤をつけたやわらかいスポンジなどで洗いよくすすいだ後、水分を拭き取り十分に乾燥させてください。
※乾かす際は風通しの良い場所で1日ほど置きよく乾燥(陰干し)させてください。
※水滴が残ったまま米を入れると米にカビがはえたり変色する原因になります。

フタ・引き出し
食器用中性洗剤をつけたやわらかいスポンジなどで洗いよくすすいだ後、水分を拭き取り十分に乾燥させてください。

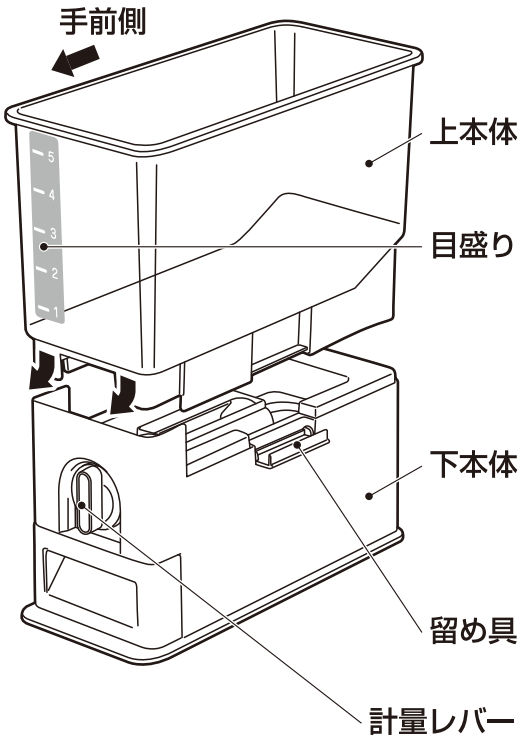
保　管

●使用しないときは、米を使い切り、お手入れを行って内部を清潔にしてから保管してください。
●50℃以上になる場所を避け、風通しの良い・乾燥した場所で保管してください。また、お子様の手の届かない安全な場所であることを確認してください。
●直射日光が当たる場所で保管しないでください。
●コンロ付近や直火が当たる場所、暖房器具の吹き出し口付近での使用や保管はしないでください。
●廃棄の際は各地方自治体の廃棄方法に従ってください。

商品、取扱説明書の不明な点についての問い合わせ先
Tamahashi co., Ltd.
輸入発売元　株式会社 タマハシ
〒959-1241　新潟県燕市小高4549-6
URL　https://www.smile-king.co.jp
E-mail　tamahashi@smile-king.co.jp
お問い合わせフォーム

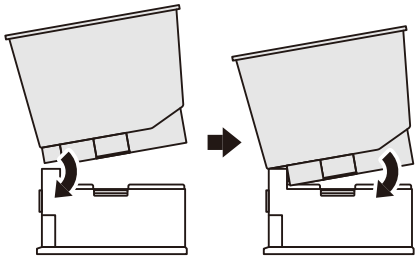
TP-34
計量ライスストッカー 5kg

使いはじめる前の 組立て方法

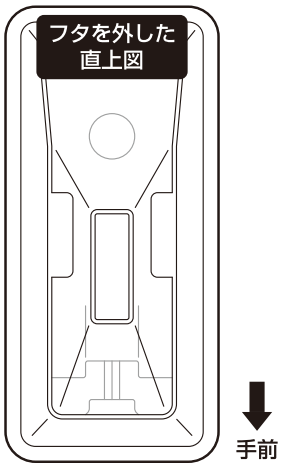


上本体に下本体が入っている状態で梱包されています。
取り出して組み立ててからご使用ください。

❶
上本体と下本体の前後の向きを気をつけながら、上本体の前部（目盛り側）の方からはめ込みます。



❷
上本体がしっかりとはまったら、留め具を2箇所留めて固定してください。



❸
フタをしめてください。

